

福祉サービス第三者評価に 取り組みやすくなります！

事業者の形態・規模にあわせた評価方法の工夫

このたび評価推進機構は、事業者の皆様が評価を効率的に実施できるよう
自己評価シート(例)を用意しました。

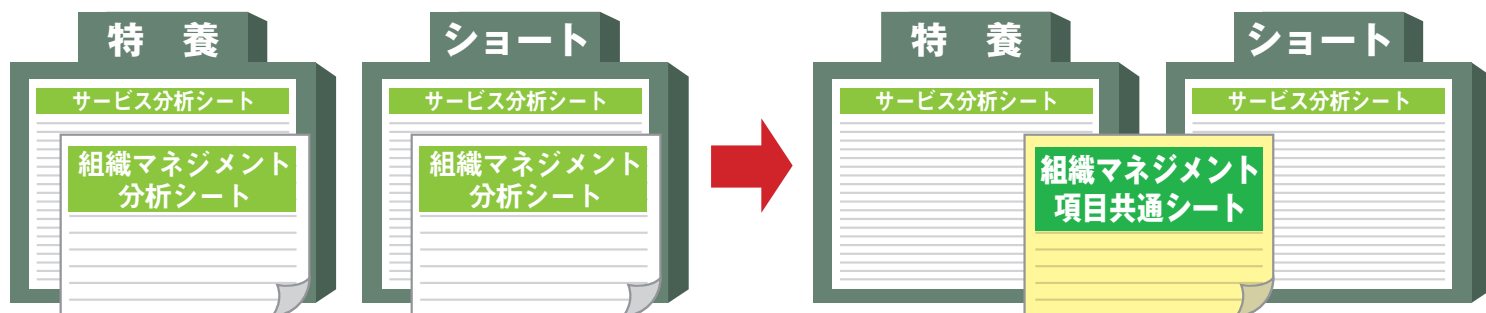
1 組織マネジメント項目共通シートを使用する評価方法

複数のサービスを実施している
事業者の皆さまの自己評価を
効率的に！

実施事業者例

特別養護老人ホーム + ショートステイ
居宅介護支援 + 訪問介護
：
など

経営の基本方針や財務・人事などが一体的に運営されている複数のサービスを、同時に評価実施する場合、複数のサービスの組織マネジメント項目を共通で記入できるようにした「**組織マネジメント項目共通シート**」を使用することによって自己評価を効率的に行うことができます。



2 チェック式自己評価シートによる評価方法

小規模事業者やはじめて評価を
実施する事業者の皆さまも
取り組みやすく！

実施事業者例

訪問介護・訪問入浴介護・訪問看護・
福祉用具貸与・居宅介護支援・通所介護

事業者の皆さまより、自己評価において「項目の理解が難しい」「自己評価シートの記入が大変」といったご意見を頂戴することがあります。記述欄の少ない「**チェック式自己評価シート**」を使用することで、事業者の皆さまにとって簡略な自己評価方法により評価実施できます。評価機関が確認した取り組み等が記載された「**評価結果根拠シート**」、フィードバック等を通じ、事業者の皆さまの**気づき**を促します。

明確化・周知している 示しているか 見みを行っているか			評点 ()
標準項目	私たちの実践例	その実践の記録等	
いること(理念・ビジョン、基本 していること(理念・ビジョン、基本 していること(理念・ビジョン、基本 て、職員の理解が深まるような いること(理念・ビジョン、基本 で、利用者本人や家族等の理解 り組みを行っている。 や判断に迷ったときに、事業所 (理念・ビジョン、基本方針など ができる取り組みを行っている	パンフレット、事業計画書、 揭示物明示 職員会議にて理念・方針、 計画を説明 パンフレットを配布 事業所内で話し合う際に その都度確認	事業計画書 パンフレット 職員会議録	

標準項目	継続的な取 り組みがある	その取り組みの 記録等がある	備 考
いること(理念・ビジョン、基本 していること(理念・ビジョン、基本 、職員の理解が深まるような いること(理念・ビジョン、基本 、利用者本人や家族等の理解 り組みを行っている。 判断に迷ったときに、事業所が 理念・ビジョン、基本方針など ができる取り組みを行っている るなど)	✓ ✓ ✓ ✓	✓ ✓ ✓ ✓	記録はあるが十分なもの かどうかわからない できていると思うが根拠 資料は示すことができない

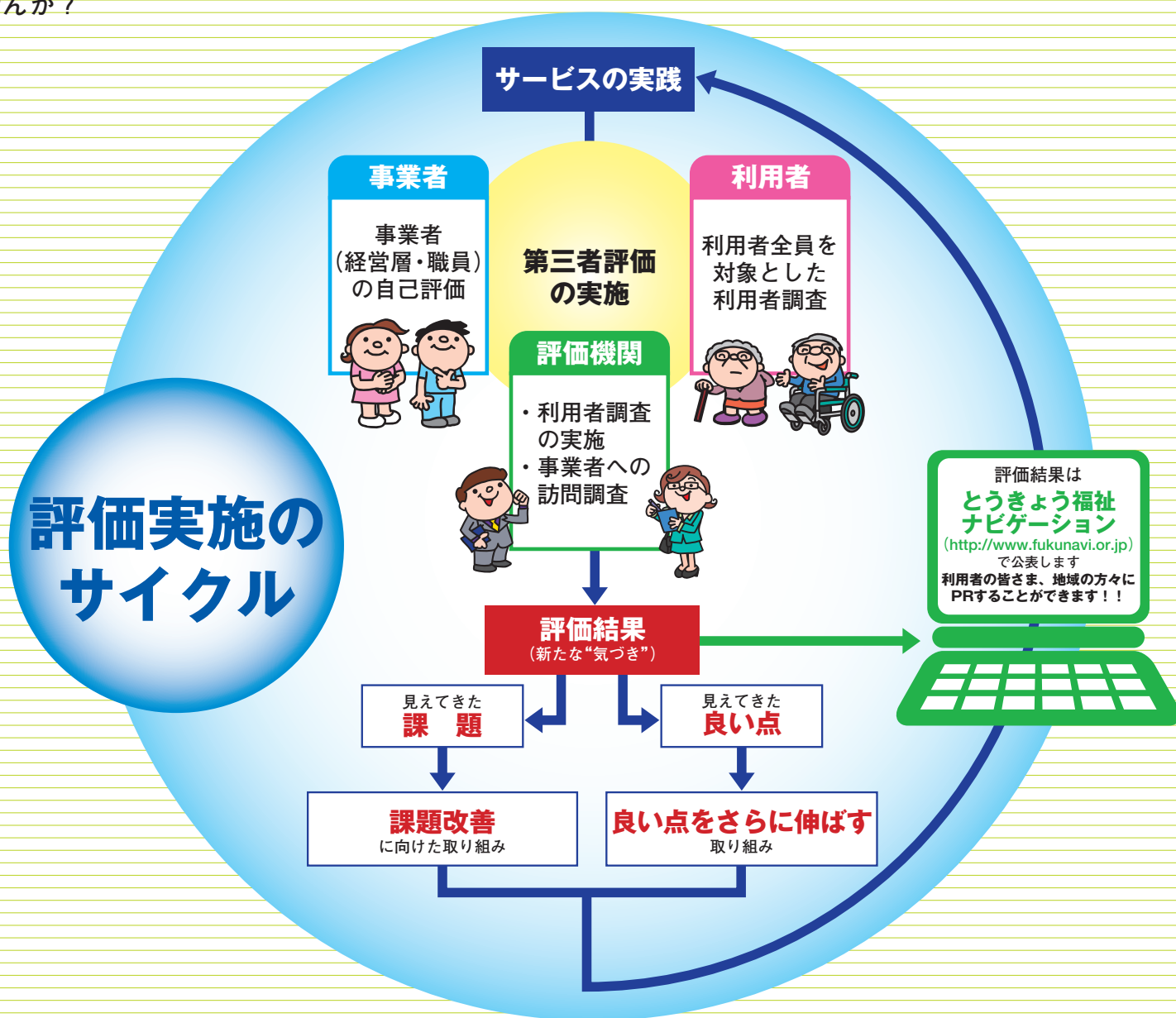
※評価の実施の際には事業者の皆さまの状況や考え方をふまえた実施方法について、評価機関と十分ご相談ください。

※シート類は「福祉ナビ」(<http://www.fukunavi.or.jp>)に掲載しています。

「事業評価」と「利用者調査」から 《事業者の現在^{いま}》が見えてきます

東京都福祉サービス第三者評価は、“事業者（職員）”と“利用者”それぞれが考えていること、感じていることを、第三者である評価者が客観的に分析し、事業者の良いところや課題を明らかにするものです。

第三者評価で《事業者の現在^{いま}》を知ることから、よりよいサービスに向けた第一歩を踏み出してみませんか？



評価機関・評価者は、事業者の皆さんが自ら選びます
ぜひ、よりよい評価機関・評価者をお選びください

東京都福祉サービス評価推進機構

財団法人 東京都高齢者研究・福祉振興財団 事業部 評価支援室

〒162-0823 東京都新宿区神楽河岸1-1 セントラルプラザ13階 Tel: 03-5206-8750 Fax: 03-3235-8533

【とうきょう福祉ナビゲーション】<http://www.fukunavi.or.jp>